

“初心忘れるべからず”を胸に

助役 竹内節夫



再任された竹内助役

今年の入梅は空つゆかと思っておりましたら、しばらく振りの慈雨にめぐまれ農家の皆さんは異口同音に笑顔でよい雨でした。これで田畑の作物も助かりましたと喜びに満ちた言葉を交しております。

庁内人事異動

役場職員の定期人事異動が六月一日付けで発令されました。前任者同様よろしくおねがいします。

- 給食センター所長 鈴木 清 (農委員長)
- 農委員長 久保田 恭尊 (住民課補佐)
- 厚生課補佐兼衛生係長

た昨今でございます。

歳月のたつのは早いものです。浅学非才の私が助役に選任されましてから四年を経過いたしました。その間、馬場町長の補佐役として町の発展のため微力ではございましたが、尽力いたしてまいりましたが、この度、任期満了に伴い再度助役に選任いただき、去る二十三日就任いたしました。

“初心忘れるべからず”の格言をしつかりと心に刻み、これから更に研鑽し努力し、町民皆様の付託に應える決意でございます。

- 山崎 敬行 (建設課補佐)
- 住民課補佐兼住民係長 越川 毅 (厚生課補佐)
- 建設課補佐兼管理係長 鈴木 武雄 (給食センター)
- 収入役室出納係長 内山 三津 (総務課庶務係長)
- 総務課庶務係長 大木 清 (総務課企画係長)
- 公民館指導係長

今や我が国の経済は変貌の兆を見せ始めてきました。東京で開催された七ヶ国首脳会談で強く打ち出されたエネルギー問題、原油の値上げによって各国とも動揺の色が隠せないようです。その現れが石油の急騰でありましょう。これら諸問の高騰、さらには米の過剰を抑制措置として執られております水田利用再編対策、いわゆる生産調整であります。農家にとり

冷たい目 それは社会を暗くする 社会を明るくする運動」はじまる

七月一日～三十一日

社会を明るくする運動とは、国民の一人ひとりが、それぞれの立場から、犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、力を合わせて犯罪や非行のない明るい社会を築こうとする全国的な運動です。

・地域活動の推進による青少年の非行防止
犯罪のない明るい社会をつくるためには、まず明るいよい家庭づくりが大切です。「自分の家庭からは犯罪者や非行少年をださない」という強い自覚のもとに、力を合せて社会環境を浄化し、犯罪や非

ましてもまことに厳しい状況下に置かれております。馬場町政も急変する社会情勢を的確に捉え、これに対処し光町の健全で住みよい豊かな町づくりのため諸政策を遂行してまいります。何卒町民皆様には、ますます健康で幸福な日々が過ごされますよう心から祈念申し上げ助役就任のご挨拶といたします。

また、不幸にして犯罪や非行に陥った人びとに対しては暖い愛の手をさしのべて、その立ち直りを助けてあげましょう。

◎青少年の非行は、他人ごとではありません。

青少年の非行防止についてはいろいろの機関・団体が努力していますが、最近、中学生・高校生などの低年齢の少年や少女の非行が著しく増えており、その大部分は、ごく普通の家庭に育った人々たちなのです。そして、これら少年たちによる集団万引、自動車や自転車の窃盗、シンナー等有機溶剤の濫用、不純性交遊などが多くなっています。

青少年を取りまく人々が、地域の中で手を取りあつて、青少年を非行から守りましょう。

- ◎重点目標
- 小川 利昭 (住民課広報係長)
- 総務課企画係長 斉藤 俊一 (収入役室出納係長)
- 住民課広報係長 大木 一男 (住民課広報係)
- 食肉センター 深田 良子 (住民課年金係)
- 議会事務局 石瀬 良子 (産業課農産係)
- 建設課管理係

- 伊藤 久子 (議会事務局)
- 住民課広報係 (主任主事) 布施 勇 (公民館)
- 産業課商工係 (主任主事) 越川 岳 (産業課商工係)
- 産業課農産係 島田 典子 (建設課管理係)
- 厚生課衛生係 佐久間 勝規 (産業課農産係)
- 産業課農産係

- 林 新一 (厚生課福祉係)
- 厚生課国保係 実川 吉男 (厚生課衛生係)
- 住民課年金係 高山 清一 (食肉センター)
- 厚生課福祉係 宇井 正敏 (厚生課国保係)